

## 今の時代がちょうどいい？ さらなるテクノロジーの進化がもたらすものは

アニメを見た小学生の息子が「今の時代がちょうどいい、もう文明は進化しない方がいい」と言いました。なんで?と返すと、「あまり進化しすぎると、手足が細くなって、頭が大きくなっちゃう」

### 快適さの一方で

テクノロジーの凄まじい進化に伴い、私たちの生活は格段に快適になりました。インターネット、スマートフォン、キャッシュレス、AI、5G。10年前に想像さえ出来なかったことが、次々と現実のものとなっています。車の完全自動化、宇宙旅行も目前です。

しかし、ネット上での個人情報流出や悪意ある情報拡散、顔認証技術による監視、さらにAIがビッグデータを解析すれば個人の特定さえ可能です。

このように、テクノロジーの進化は、快適さを手にする一方、人権侵害を引き起こすリスクも抱えています。

便利になればなるほど人とのつながりや想いが希薄になれば、そこは人間ではなく、ロボット中心の世界になるのでは?私たちは進化と同時に、全ての人自分らしく生きるため、人権を守っていくことも忘れてはなりません。

### 今を生きる大人の責任

さらなる進化がもたらすものは恩恵なのか、不幸なのか。子どもながらに心配する姿を見て、今を生きる大人の責任とは何だろうと感じます。

「これ以上の進化はもう止めようと決めるのは誰?」と尋ねると、息子の答えは「それはAIじゃなく、人間がみんなて話し合わんといけん」